

# トルコ・シリア地震救援金

116, 000円

ご協力ありがとうございました。

# 1, 「トルコ・シリア地震救援金」の募集と緊急支援金援助

①救援金募集 2023年2月9日～2023年5月31日

3月10日時点 **12億9,769万5,514円 17,841件(日本赤十字社受付)**

(静岡県支部 321万262円 104件)

②緊急資金援助 **計8億3千万円**

- ・国際赤十字・赤新月社連盟→7億2千万
- ・赤十字国際委員会→1億円
- ・パレスチナ赤新月社→1千万円

## 2, 人的貢献

トルコの首都アンカラ

シリアの首都ダマスカス ⇔ それぞれ職員1名

トルコに職員3名

## 3, 救援物資

マレーシアの首都クアラルンプールに備蓄している救援物資を

トルコ赤新月社に寄贈

- ・飲料水用容器5,000個
- ・毛布10,000枚
- ・ブルーシート10,000枚
- ・キッチンセット2,000セット



## ■シリア赤新月社の支援活動(3月6日時点)

避難所支援	29,365件のニーズ調査を実施し、3,340世帯の避難を支援しました。避難所となっている215カ所の学校でアセスメントを行いました。
救援物資配布	食料、子どもや母親のための栄養補助剤、衛生物資、毛布、寝袋、マットレスなど、180万の救援物資を配布しました。
保健医療支援	被災地での応急処置や重症患者の病院への搬送、また、巡回医療チームによる地域の啓発活動や医薬品の提供など、83万件の医療支援を展開しました。 母子保健、メンタルヘルス、リハビリテーションの専門家が医療提供を実施し、9,000人以上の女性に医薬品を提供しました。
水と衛生	8万9,000本の飲料水ボトルの配布を行い、9万以上の衛生用品を配布しました。また、水タンクを5基設置しました。
予防・啓発活動	地震発生時に安全を確保する方法や心身の健康を保つ手段、ジェンダーに基づく暴力の予防について啓発活動を5万人以上を対象に行っています。
離散家族再会支援	離ればなれになった家族の再会支援を46件実施しました。

## ■トルコ赤新月社の支援活動(3月7日時点)

避難所支援	住居を失った人々に対して75,136張のテント、10万7,578枚の毛布を配布しました。
食事の提供	1,400万食のスープ等、1億2,200万食以上の温かい食事を被災者に提供しました。また、キッチンカーなど活用し516カ所でも食事を提供し、1億3,000万食以上のパンや1,600万食以上のレトルト食品も配布しました。
水と衛生	4,400万本の飲料水ボトルの配布を行い、乳児用衛生キット(おむつ等)の配布も行っています。
血液の供給	被災地域での血液の需要増加に対応するため、トルコ全土の300カ所の血液センターから被災地に血液製剤を送り、トルコ国内で献血を推進するキャンペーンを展開しています。
巡回診療サービス	国際赤十字・赤新月社連盟は、保健省と協力し、6班の巡回診療サービスを展開しており、今後、12班の巡回診療サービスが活動する予定です。
現金給付	2月22日より現金給付プログラムを開始しており、今後14万以上のキャッシュカード(デビットカード)を配布する予定です。
情報提供	首都アンカラに168カ所のコールセンターを開き、被災者に必要な情報の提供や支援場所の案内を行っています。